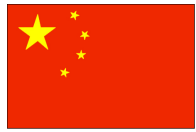


COUNTRY RISK WEEKLY BULLETIN

10 February 2010

IN THE HEADLINES



中国

今週公表された1月の貿易統計では輸出額が前年同期比で21%増加し、輸入額は85.5%増加している。これらの数字は旧正月と基準時点の低いベースによって歪められている側面はあるが、それでも対外セクターが改善に向かっていることを示しており、とりわけ、加工・再輸出のための輸入が73%増加していることに顕著に表れている。但しコモディティ輸入は引き続き減速している。依然として、中国の輸入の恩恵を受けているのは新興国経済である。輸出の回復の強さの度合いは数カ月ははっきりしないだろうが、内需刺激策を引く程度とタイミングに影響を与えることになるだろう。



ウクライナ

先週の日曜日の大統領選の決選投票ではビクター・ヤヌコビッチ氏が49%の得票で勝利し、次点のユリア・トモシェンコ氏は45.5%だったことが中央選挙管理委員会の暫定的な結果でわかった。しかし、トモシェンコ氏は敗北を認めただけではなく、この選挙結果について裁判で争うことになるだろう。しかし彼女が結果を覆せる可能性は低いと思われる。2004年に最終的に裁判所がヤヌコビッチ氏の勝利を覆した時と異なり、今回は国際的な選挙監視団によっても特に不自然なものが見受けられなかったためである。いずれにせよ、長期化する政治的な不確実性が、経済危機を解決するために必要な努力を遅らせる可能性はあるだろう。



ジャマイカ

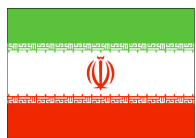
IMF 理事会は期間27カ月のUSD12.7億ドルのスタンバイ取極を承認し、このうちUSD6.4億ドルは直ちに引き出し可能となる。このプログラムは他の国際機関によるUSD11億ドルの資金の貸出も可能にすると思われる。これは現地通貨建ての債務の交換に続くものであった。(これによってGDPの3%程度の利払いが節約でき、今後3年間に到来する債務を65%圧縮することができる。) 税収をGDPの2%程度増加させる税制も実施され、2010年の財政赤字をGDPの5%程度改善させることが期待されている。これらの施策は大きな前進ではあるものの、当該国の債務の内容は厳しいものであり2010年にGDPはさらに縮小するかもしれない(2009年には-3.6%)。



インドネシア

先月、フィッチは同国の長期ソブリン格付けをBBからBB+(見通し安定的)と投資適格格付けから1ノッチだけ低いものまで格上げし、その理由として世界的な金融危機への耐性、公的財政の改善と対外資金調達リスクが軽減されたことをあげた。また、2009年第4四半期の実質GDP成長率は前年同期比5.4%まで加速し(第3四半期には4.2%)、1年での成長率は4.5%と、民間消費(+4.9%)、投資(+3.3%)および政府支出(+15.7%)に支えられたものとなった。公的支出が増えたにもかかわらず、公的債務残高は2009年のGDPの30%よりも低い水準になった。外貨準備高は1月にUSD670億ドルとなり、輸入の5カ月以上の水準となった。

ALSO IMPORTANT---



イラン

相反するメッセージが当該国の首都からは発出されている。アフマディネジャド大統領はウラン濃縮の技術のために西側諸国に何らかの提案を希望するようにも見えた一方で衛星を載せたロケットも発射し、大統領はナタンズ原子力プラントにおいて高濃度の燃料を生産するように命じた模様である。イランに対してはさらなる制裁と困難な貿易条件が続くことが見込まれよう。いくつかのドイツの企業はビジネスを段階的に撤退させると発表している。また、2月11日がホメイニ氏を権力の座につけた1979年のイラン革命の記念日でもあるため、国内でいくつかのデモが見られることだろう。



ボツワナ

マサンボ財務大臣の2010/11年の予算の公表は、GDPの12.2%の財政赤字を想定するものであった。これは2009年においてダイヤモンド市場が非常に弱かったことと表れであり、—デビアス社は2009年の世界的な売上が50%程度落ち込んだと最近発表した—ボツワナの輸出収入のうち65%は宝石用原石の売上によるためである。しかし、引き続き健全な経済政策の実施が続くことが見込まれ、予算のための資金調達は積立準備金と借入(主として国内からのもの)によって賄われるだろう。現状、ダイヤモンドの世界的な需要が戻ってきているとはいえ、2009/10年度におけるGDP成長は最小に留まると思われ、2010/11年の反転は5%程度になることだろう。

COUNTRY REVIEW SUMMARIES



ブルネイ

当該経済は原油とガス生産に高く依存しており、これらは合わせてGDPの67%を占め、政府収入および輸出収入の90%以上を占める。輸出収入は財政バランスを好転化し、多額の経常収支黒字を生み、対外純債権者にさせ、十分な資金を持つ公的セクターと広範な福祉システムを生んでいる。これらは、同国が構造的な問題を抱えているにもかかわらず、システム的な政治的・経済的なリスクを抑えるのに役立っている。とりわけ、2008年中盤の急激な原油価格の下落は当該経済を緩やかな景気後退に陥ったが、国内的な危機は免れることができた。



ジンバブエ

2009年2月に誕生した、与党ジンバブエ・アフリカ民族同盟愛国戦線(ZANU-PF)のムガベ大統領と雇う民主変革運動(MDC)のツァンギライ氏の権力共有型の連立政権は、一貫した効果的で透明な政策も打ち出せず、壊れやすいものに見える。当該国は国際金融機関および広く援助社会からは排除されている。土地の再分配が主要な政策であり多くのタバコ農家は多くの場合は暴力を伴って農地を離れることを強制され、生産量は落ちている。また、金とプラチナの生産も電力の切断と原材料の欠如によって、深刻な中断を余儀なくされている。実質GDPは1999年以来一貫して縮小しており、民間セクターのビジネスは弱い。

IN BRIEF

コスタリカ
ラトビア

与党国民解放党のラウラ・チンジャ氏が2月7日に実施された大統領選に勝利した。第4四半期のGDPは前年同期比17.7%縮小(先行予測)、2009暦年のGDPは18.4%縮小した。

Edited by Andrew Atkinson

The content of the report (which is subject to change without notice) reflects only our opinion, which is based on information received by us. Accordingly no warranty, representation or other assurance is given as to the accuracy or completeness of the report. The report is for general information and is not intended to address any requirements you may have, for which you must obtain independent advice. The report does not constitute any form of advice, recommendation or arrangement by Euler Hermes UK plc or by the Euler Hermes Group of Companies and must not be relied upon in the making of any decision, agreement or arrangement. © Euler Hermes UK plc 2008.